

令和 年 月 日

食物アレルギーを有する児童の
保護者のみなさま

吹田市教育委員会
学校教育部保健給食室

食物アレルギーに関する給食の対応について

平素は、本市学校給食事業にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

標記のことについて、すでにみなさま方には食物アレルギーをお持ちで、給食において除去食や欠食の対応が必要であるとお申し出いただいたところです。

つきましては、本市の給食における食物アレルギーの対応は、下記の通りになりますので、ご確認ください。対応に必要な書類一式は、裏面 2.を参考にいただき、ご提出ください。

児童のみなさまにとって、安心して食べることができる給食を提供するため、確認や情報共有など、今後の対応が円滑なものとなるよう、趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

給食で提供しないものを確認してください

『給食で提供しないもの』

- *えび・かに・くるみ・そば・落花生（ピーナッツ）・アーモンド・カシューナッツ・あわび
いくら・キウイフルーツ・バナナ・まつたけ・やまいも（13 品目）
- *生で食べる果物（みかん・ポンカンを除く）、加熱していない野菜と魚介類

ただし、以下の 4 項目のいずれかに該当して欠食される場合は、所定の書類提出が必要になります。

- *コンタミネーション（原材料として記載のある食材以外が混入すること）においては、上記の 13 品目が該当する場合があります。
- *小魚や海藻類は「えび・かに」と同じ生息地で混ざる漁法で採取しているため、付着している可能性があります。
- *筒切りで提供している魚については、まれに魚卵が残ることがあります。
- *さといもは提供します。

1. 吹田市では安全性確保のため、原因食物の完全除去対応（提供するかしないか）を原則としています。全校統一で、乳・卵・小麦の一部の除去食の提供、及び、給食の欠食・ごはんやパンの欠食・副食欠食・牛乳欠食の対応を行っています。

- (1) 代替物資の購入や食材持ち込みによる「代替食の提供」は行いません。
 - (2) 量を調節して食べる「慣らし食」は行いません。児童の安全を最優先に対応しますので、「食べるか」「食べないか」の対応を行います。「慣らし食」を家庭において実施している期間は、「食べない」対応を行います。
 - (3) アレルギー除去食調理専用の給食設備はありません。器具は使用后必ず洗浄しておりますが、アレルギーの原因となる食品成分が微量に混入することもあります。
 - (4) 家庭からの調理器具持ち込みによる調理は行いません。
2. 対応を開始する際は、学校が配付する必要書類一式の提出が必要になります。
- ＜必要書類 2 種＞
- ① 「食物アレルギーについての申出書及び確認事項」 （保護者が記入）
 - ② 「学校生活管理指導表」 （継続的に受診している医師（主治医）が記入）
- * 状況によりアレルギー専門医に受診の上、書類の提出をお願いすることがあります。
 - * 受診の際に必要な諸費用（検査料や文書作成料など）は保護者負担になりますので御了承ください。
 - * 継続的に受診し、提出は毎年度ごと（一年に一回）を基本とします。
3. 提出された医師の診断をもとに、保護者の方からも聞き取りを行い、対応の確認を行います。
4. 毎月の給食対応については、確認に必要な書類を学校からお渡ししますので、前月月末までに一か月分まとめて学校と「除去食・欠食・欠食の代替食持参の有無」など確認を行います。
- また、吹田市教育委員会保健給食室のホームページにも、確認に必要な書類のデータを掲載していますので、必要に応じてご活用ください。
5. 提出後、家庭において申し出内容とは異なる食品を食べて異変や症状がでた場合は、医師の診断を受け、その旨を速やかに学校にお知らせください。
- 学校が把握しないまま給食を食べてしまい症状が出る場合があります。緊急対応が必要となることもありますので、よろしくお願いします。
6. 除去食対応や欠食対応を解除する場合または対応の変更を希望される際は、速やかに学校に伝えてください。必要書類の提出を学校から依頼します。
7. 除去食・欠食・代替食を持参する日は、登校前にこの旨をお子様にも必ずお伝えください。
8. 万一、アレルギーの原因となる食品が除去できなかった場合や抜き忘れた場合など除去食調理ができなくなった場合は、対象児童への提供を中止します。

皆さまの御理解・御協力をお願いします。